

プログラム 9月13日(日)

A 会場 (4F 鶴の間 A+B) ハイブリッド開催

9:00~10:00 特別企画シンポジウム2 「能登半島地震から考える皮膚科災害対応」

座長：堀内 義仁(国立駿河療養所)
長谷川 稔(福井大)

SPSY2 令和6年能登半島地震における高齢者施設の褥瘡対応支援—寄り添い型介入と遠隔専門支援の実践—

秋富 慎司^{1,4)} (あきとみ しんじ)、石井 光子²⁾、宮崎 梓²⁾、前田 進太郎³⁾、紺家 千津子²⁾、
松下 貴史³⁾、佐原 博之^{4,5)}

¹⁾金沢医大、²⁾石川県立看護大、³⁾金沢大、⁴⁾石川県医師会、⁵⁾日本医師会

パネリスト 浅井 俊弥 (あさい としや) 浅井皮膚科クリニック 神奈川県横浜
前田 進太郎 (まえだ しんたろう) 金沢大

10:05~11:05 教育講演9 「皮膚悪性腫瘍・皮膚外科」

座長：八田 尚人(富山県立中央病院)

EL9 皮膚がん診療における手術の意思決定過程と手技の実際—ガイドラインの中で、そしてその先の臨床研究へ

中村 泰大 (なかむら やすひろ)
埼玉医大国際医療センター

11:15~12:15 特別講演4

座長：島田 眞路(山梨大名誉教授)

SL4 「暴れる気候」と農耕の起源——人類は「予測不可能」な時代をどのように生き延びたか——

中川 毅 (なかがわ たけし)
立命館大古気候学研究センター

12:25~13:25 ランチョンセミナー6 「治療目標を“発掘”する： AD患者の、いつ・何を・どう変えるか」

座長：藤本 学(大阪大)
川村 龍吉(山梨大)

LS6-1 アトピー性皮膚炎診療における外用治療と次の一手

天野 博雄 (あまの ひろお)
岩手医大

LS6-2 三位一体病態から見直すアトピー性皮膚炎患者の痒み治療

高橋 聡文 (たかはし としふみ)
滋賀医大

共催：マルホ株式会社

13 : 35~14 : 35 特別講演 5

座長：竹原 和彦(金沢大名誉教授)

- SL5 皮膚科救急の Tips & Pitfalls
林 寛之 (はやし ひろゆき)
福井大救急科総合診療部

14 : 45~15 : 45 特別企画共通講習 3【医療安全】

座長：鶴田 大輔(大阪公立大)

- 共通 3 医師のための生成 AI 活用法 医療安全とリスク管理の視点から
大塚 篤司 (おおつか あつし)
近畿大

15 : 45~16 : 00 閉会式・次期会長挨拶

B 会場 (4F 鶴の間 C) ハイブリッド開催

9 : 00~11 : 00 エキスパートとともに考える診断・治療困難症例セッション

座長：＜前半＞

村田 洋三(神戸市立医療センター中央市民病院)

門野 岳史(聖マリアンナ医大)

＜後半＞

清島 真理子(朝日大)

山本 俊幸(福島県立医大)

- 症例 1 Sweet 病様皮疹を伴った単純ヘルペス感染症の 1 例
柴 佳那 (しば かな)、遠藤 雪恵、福本 瞳、石井 徹、今井 みちる、石崎 真由、関口 明子、
内山 明彦、安田 正人、茂木 精一郎
群馬大

- 症例 2 皮膚に生じた美容医療による合併症の 2 例
羽田 基樹¹⁾ (はだ もとき)、綾部 詩音²⁾、烏山 来未¹⁾、阪野 恵³⁾、高橋 玲子⁴⁾、石原 崇圭⁵⁾、
福山 國太郎¹⁾
¹⁾関西労災病院、²⁾大阪医療センター、³⁾大阪大、⁴⁾れいこ皮膚科クリニック 兵庫県神戸市、
⁵⁾関西労災病院形成外科

- 症例 3 コンパートメント症候群を併発し下肢切断に至った全身性毛細血管漏出症候群の 1 例
塚本 崇子 (つかもと たかこ)、渡邊 総一郎、杉浦 一充
藤田医大

- 症例 4 TYK2 阻害薬導入後に顕在化した渦巻状紅斑の 1 例
櫻井 麻衣^{1,2)} (さくらい まい)、西田 絵美²⁾、森田 明理^{1,2)}
¹⁾名古屋市立大、²⁾名古屋市立大附属西部医療センター

- 症例 5 デュピルマブにより膿疱性乾癬が誘発され、生物学的製剤・JAK 阻害剤で加療するも治療抵抗性を示した 1 例
石川 真郷 (いしかわ まさと)、大浦 葉子、中村 剛大、高田 満喜、猪狩 翔平、山本 俊幸
福島県立医大

症例 6 鼻尖と鼻翼の低形成、四肢の凍傷様皮疹と皮膚硬化、石灰化に BCG 皮膚炎が合併し、I 型 IFN 異常症を疑った 1 例

林 明澄¹⁾ (はやし あすみ)、福田 理紗¹⁾、石川 尊士²⁾、河合 利尚²⁾、中林 一彦³⁾、義岡 孝子⁴⁾、久保 亮治^{5,6)}、吉田 和恵¹⁾

¹⁾国立成育医療研究センター、²⁾国立成育医療研究センター免疫科、

³⁾国立成育医療研究センター周産期病態研究部周産期ゲノミクス研究室、

⁴⁾国立成育医療研究センター病理診断部、⁵⁾慶應義塾大、⁶⁾神戸大

症例 7 帯状疱疹後に小型の脱色素斑・褐色斑が多発した generalized morphea の 1 例

竹内 紗規子 (たけうち さきこ)、森本 亜里、中村 康儀、新川 紗由香、角田 梨沙、中村 善雄、谷川 瑛子、永尾 圭介、高橋 勇人
慶應義塾大

症例 8 単純ヘルペスウイルス抗原検査が偽陽性であったエンホルツマブベドチンによる水疱性皮膚炎の 2 例

湯川 太介¹⁾ (ゆかわ たいすけ)、守田 昂平¹⁾、川島 晴菜¹⁾、清水 友理¹⁾、宮崎 明子¹⁾、舟尾 清昭²⁾、田中 智章²⁾、越智 沙織¹⁾

¹⁾市立吹田市民病院、²⁾市立吹田市民病院腎臓泌尿器科

症例 9 四肢に顕著な浮腫と関節痛を伴った BASCULE 症候群様皮疹の 1 例

加畑 雄大¹⁾ (かばた ゆうだい)、山内 悠大¹⁾、宮島 萌乃¹⁾、尾山 徳孝¹⁾、長谷川 稔¹⁾、廣田 智哉²⁾、岡本 芳伸³⁾

¹⁾福井大、²⁾福井大感染症内科、³⁾福井県立病院

症例 10 水疱・びらんを伴う紅斑が多発・遷延し診断に苦慮している 1 例

赤路 和哉 (あかじ かずや)、中森 美優、山根 沙紀、東山 真里、林 美沙
日本生命病院

11 : 15~12 : 15 特別企画共通講習 2【地域医療】

座長：江藤 隆史(あたご皮フ科)
大槻 マミ太郎(自治医大)

共通 2-1 地域医療におけるデジタルヘルスの活用と課題

浅井 俊弥 (あさい としや)
浅井皮膚科クリニック 神奈川県横浜市

共通 2-2 地域医療の未来

加藤 則人 (かとう のりと)
京都府立医大北部キャンパス

12 : 25~13 : 25 ランチョンセミナー 7 「アトピー性皮膚炎・乾癬の外用治療を考える」

座長：鳥居 靖史(とりい皮膚科クリニック)
中島 喜美子(高知大)

LS7-1 アトピー性皮膚炎における皮膚バリアの意義と外用治療について考える～タピナロフの位置づけも含めて～

波多野 豊 (はたの ゆたか)
大分大

LS7-2 乾癬治療を支える新機軸～バイタマーがもたらす臨床的価値～
澤田 雄宇（さわだ ゆう）
産業医大

共催：鳥居薬品株式会社

13：35～14：35 **教育講演 13 「皮膚筋炎」**

座長：室 慶直(藤田医大)
石黒 直子

EL13-1 皮膚筋炎の診断と治療
桃原 真理子（ももはら まりこ）
名古屋大

EL13-2 皮膚筋炎の病態を考える
沖山 奈緒子（おきやま なおこ）
東京科学大

14：45～15：45 **教育講演 14 「感染症」**

座長：望月 隆(金沢医大名誉教授)
池田 志孝(順天堂大名誉教授)

EL14-1 皮膚真菌症 Up to Date—最新ガイドラインのエッセンス—
原田 和俊（はらだ かずとし）
東京医大

EL14-2 ヒト乳頭腫ウイルスによる皮膚疾患
清水 晶（しみず あきら）
金沢医大

C 会場

(3F 孔雀の間 A) ハイブリッド開催

8：00～8：50 **モーニングセミナー 1 「みんなで学ぶ！ Educational Morning Session」**

座長：奥沢 康太郎(京都市立病院)
鬼頭 昭彦(京都大)

MS1-1 朝活症例カンファ—勤務医だからこそ出会えた症例集—
丸山 彩乃（まるやま あやの）
京都府立医大

MS1-2 ビメキズマブによる乾癬治療—IL17A&F 阻害の意義を考える—
牧野 輝彦（まきの てるひこ）
富山大

共催：ユーシービージャパン株式会社

9:00~11:00 **スポンサードシンポジウム 3 「一般社団法人日本乾癬学会/マルホ株式会社
乾癬教育プログラム：P-MEEL
乾癬診療 Next Step：
エキスパートの「判断軸」と「臨床の知恵」**

座長：佐伯 秀久(日本医大)
馬淵 智生(東海大)
渡邊 玲(順天堂大)
山中 恵一(三重大)

- Opening Remarks 森田 明理 (もりた あきみち)
名古屋市立大
- SSY3-1 乾癬の基礎知識—皮膚科専門医として知っておくべきこと—
安田 正人 (やすだ まさひと)
群馬大
- SSY3-2 ポイントを押さえよう！明日からできる PsA 診療
山口 由衣 (やまぐち ゆきえ)
横浜市立大
- SSY3-3 患者さんの将来を考えた乾癬治療選択のポイント
福本 毅 (ふくもと たけし)
京都府立医大
- SSY3 診療シミュレーション 実践！ エキスパート医師の診療スキル
(患者役) 尾山 徳孝 (おやま のりたか)
福井大
(医師役) 小泉 遼 (こいずみ はるか)
トヨタ記念病院
- Closing Remarks 大槻 マミ太郎 (おおつき まみたろう)
自治医大

共催：一般社団法人 日本乾癬学会/マルホ株式会社

11:15~12:15 **教育講演 10 「ダーモスコピー」**

座長：山本 有紀(和歌山県立医大)
八木 洋輔(大阪赤十字病院)

- EL10-1 非腫瘍性疾患のダーモスコピー
外川 八英 (とがわ やえい)
千葉大
- EL10-2 ダーモスコピーの考え方～‘ほくろ’を中心に～
清原 隆宏 (きよはら たかひろ)
関西医大総合医療センター

12:25~13:25

ランチョンセミナー 8 「敏感肌診療の啓発、患者アウトカム指標を用いた敏感肌用スキンケア評価」

座長：川田 暁(寺田萬寿病院/近畿大名誉教授)

LS8-1 敏感肌を理解する—適切なスキンケアと患者教育の重要性—

矢上 晶子 (やがみ あきこ)

藤田医大ばんだね病院総合アレルギー科

LS8-2 日常診療で実践する敏感肌診療—感覚の可視化とスキンケア介入の意義—

林 宏明 (はやし ひろあき)

はやし皮膚科クリニック 兵庫県神戸市

共催：ガルデルマ株式会社

13:35~14:35

基礎シンポジウム 3 「血管と免疫から学ぶ病態のしくみ」

座長：金澤 伸雄(兵庫医大)
三宅 俊哉(京都大)

BS3-1 乾癬・乾癬性関節炎を引き起こす細胞は何か—単球由来抗原提示細胞 moAPC の同定—

小原 乃也^{1,2)} (おはら だいや)

¹⁾京都大医生物学研究所、²⁾京都大白眉センター

BS3-2 アンジオクラインシステムによる組織恒常性と破綻の制御メカニズム

木戸屋 浩康 (きどや ひろやす)

福井大血管統御学

14:45~15:45

教育講演 15 「血管炎・血栓症」

座長：川上 民裕(川上皮膚科クリニック)
笠松 宏至(福井大)

EL15-1 皮膚から見る血栓、止血異常

小寺 雅也 (こでら まさなり)

JCHO中京病院

EL15-2 血管炎の皮膚症状—分類から治療まで—

藤本 徳毅 (ふじもと のりき)

滋賀医大

D 会場

(6F アートホール) ハイブリッド開催

9:00~10:00

基礎シンポジウム 2 「皮膚の最前線を科学する」

座長：高森 建二(順天堂大浦安病院)

戸倉 新樹(中東遠総合医療センター/浜松医大名誉教授)

BS2-1 皮膚表皮角層バリアの形成メカニズム

松井 毅 (まつい たけし)

東京工科大応用生物学部

BS2-2 皮膚バリア機能調節因子としての皮膚由来抗菌ペプチド：アトピー性皮膚炎治療への新規戦略

ニヨンサバ フランソワ^{1,2)}

¹⁾順天堂大アトピー疾患研究センター、²⁾順天堂大国際教養学部

10：05～11：05 教育講演 11 「肉芽腫・線維化疾患」

座長：臼田 俊和(中部ろうさい病院)
濱口 儒人(金沢大)

EL11-1 サルコイドーシスの最近の知見

植田 郁子 (うえだ いくこ)

大阪大

EL11-2 全身性硬化症の治療戦略と皮膚科医の役割

住田 隼一^{1,2,3,4)} (すみだ はやかず)

¹⁾東京大、²⁾東京大強皮症センター、³⁾東京大SLEセンター、⁴⁾東京大免疫疾患治療センター

11：15～12：15 教育講演 12 「薬疹」

座長：浅田 秀夫(奈良県立医大名誉教授)
加畑 雄大(福井大)

EL12-1 薬疹の病態

阿部 理一郎 (あべ りいちょう)

新潟大

EL12-2 薬疹の臨床—古典な薬疹から逆説的反応まで

宮川 史 (みやがわ ふみ)

兵庫医大

13：35～14：35 専門医制度講習会（指導医講習会も含む）

座長：今福 信一(福岡大)
山口 由衣(横浜市立大)

専門 1 専門医機構・専門医制度・専攻医/専門医の動向について

今福 信一 (いまふく しんいち)

福岡大

専門 2 指導医も専攻医も知って欲しい専門医受験と更新の注意点 2026

山口 由衣 (やまぐち ゆきえ)

横浜市立大

14：45～15：45 教育講演 16 「創傷・潰瘍治療」

座長：立花 隆夫(枚方公済病院)
爲政 大幾(医誠会国際総合病院)

EL16-1 糖尿病性皮膚潰瘍—伝授します、意外に簡単な攻略法—

中西 健史 (なかにし たけし)

明治国際医療大

- EL16-2 下肢静脈性潰瘍における皮膚科クリニックの役割—圧迫療法から根治治療への連携戦略—
八代 浩^{1,2)} (やつしろ ひろし)
¹⁾八代皮膚科クリニック 福井県福井市、²⁾福井県済生会病院

E 会場 (3F ラ・グランドゥ・ルミエール)

8:00~8:50 モーニングセミナー 2 「リスキリング：爪白癬 ～新ガイドラインから学び直す内服薬治療～」

座長：清原 隆宏(関西医大総合医療センター)

- MS2-1 爪白癬に対するホスラブコナゾールの位置付け
—皮膚真菌症診療ガイドライン 2025 より—
竹田 公信 (たけだ きみのぶ)
金沢医大
- MS2-2 爪白癬の完全治癒を目指して～新しい診断法と内服薬の副作用対応～
石田 久哉 (いしだ ひさや)
いしだ皮膚科クリニック 福井県鯖江市

共催：佐藤製薬株式会社

9:00~9:40 一般演題 9 「角化症・膿疱症」

座長：大霜 智子(ベルランド総合病院)

鳥山 えりか(日本赤十字社愛知医療センター名古屋第二病院)

- 63 6歳男児の全身に生じた汎発性光沢苔癬の1例
荒井 悠里 (あらい ゆり)、小谷 紘史、小山 明日実、須永 真司、柴田 彩
東京大
- 64 PDE4 阻害薬にて改善した、当初骨転移が疑われた画像所見を伴った掌跖膿疱症性関節炎
の1例
濱崎 慎平¹⁾ (はまさき しんぺい)、山崎 文和¹⁾、野村 慧²⁾、富田 亮平³⁾、高橋 伸大³⁾、
清水 知道³⁾、近藤 章生³⁾、馬淵 智生³⁾
¹⁾東海大、²⁾東海大整形外科、³⁾東海大総合内科
- 65 汎発性膿疱性乾癬と円板状エリテマトーデスの併存例における IL-17 阻害薬の影響
崎山 綾乃¹⁾ (さきやま あやの)、安倍 花佳¹⁾、福岡 美友紀¹⁾、崎山 智基^{1,2)}、古田 浩大^{1,3)}
¹⁾大津赤十字病院、²⁾京都大、³⁾天理よろず相談所病院
- 66 Pyoderma Vegetans の1例
益田 知可子 (ますだ ちかこ)、藤本 七瑚、北村 律子、大畑 千佳
大阪急性期・総合医療センター
- 67 下腿に限局した好酸球性膿疱性毛包炎の1例
釣谷 美悠^{1,2)} (つりたに みゆう)、牧野 輝彦²⁾、竹本 景太²⁾、三澤 恵²⁾、清水 忠道²⁾
¹⁾高岡市民病院、²⁾富山大

9:40~11:00

一般演題 10 「水疱症」

座長：大畑 千佳(大阪急性期・総合医療センター)
永井 美貴(岐阜県総合医療センター)

9月13日(日)
プログラム

- 68 幼児期に発症した線状 IgA 水疱性皮膚症の 1 例
金城 美奈¹⁾ (かねしろ みな)、富田 日出瑠¹⁾、高野 敦啓¹⁾、伊藤 寿啓¹⁾、石井 文人²⁾、堀口 龍馬³⁾、細川 聖晃⁴⁾
¹⁾東京慈恵会医大西部医療センター、²⁾久留米大、³⁾東京慈恵会医大西部医療センター総合診療部、⁴⁾東京慈恵会医大西部医療センター小児科
- 69 ステロイドパルス療法を要した線状 IgA 水疱性皮膚症の 1 例
守田 周平¹⁾ (もりた しゅうへい)、伴登 永実¹⁾、越後 岳士¹⁾、石井 文人²⁾、古賀 浩嗣²⁾
¹⁾石川県立中央病院、²⁾久留米大
- 70 結節性紅斑の治療中に線状 IgA 水疱性皮膚症を発症した 1 例
前川 順子¹⁾ (まえかわ じゅんこ)、光里 翔²⁾、山下 雄太¹⁾、棚橋 華奈¹⁾、武市 拓也¹⁾
¹⁾名古屋大、²⁾名古屋大附属病院総合診療科
- 71 急性腎不全と線状 IgA 水疱性皮膚症の加療中に生じた皮膚石灰沈着症の 1 例
高山 恵律子 (たかやま えりこ)、瀬戸 英伸
高槻病院
- 72 抗ラミニン γ 1 類天疱瘡の 1 例
小野寺 瑠美子 (おのでら るみこ)、生玉 梨紗、長谷川 敏男
順天堂大静岡病院
- 73 頭部に広範囲の潰瘍を呈し瘢痕性脱毛を形成した Brunsting-Perry 型類天疱瘡の 2 例
砂田 緑^{1,2)} (すなだ みどり)、牟禮 海^{1,2)}、深松 紘子^{1,2)}、山本 剛伸^{1,2)}、青山 裕美²⁾
¹⁾川崎医大総合医療センター、²⁾川崎医大
- 74 あまり知られていない水疱性類天疱瘡における食道粘膜上皮の脆弱性について
出塚 拓巳¹⁾ (いでつか たくみ)、舩越 建¹⁾、中村 善雄¹⁾、高橋 勇人¹⁾、中村 理恵子²⁾、天谷 雅行¹⁾
¹⁾慶應義塾大、²⁾慶應義塾大外科 (一般・消化器)
- 75 MRSA 感染を伴った増殖性天疱瘡の 1 例
矢野 沙耶香 (やの さやか)、山下 あや、三上 花子、古川 和仁、松本 実か、原 憲司、六戸 大樹、赤坂 英二郎
弘前大
- 76 形質細胞増多症として発症し経過中落葉状天疱瘡を合併した 1 例
木村 優香¹⁾ (きむら ゆうか)、佐藤 佳代¹⁾、中山 優花¹⁾、山村 優人¹⁾、片岡 葉子¹⁾、清原 英司²⁾
¹⁾大阪はびきの医療センター、²⁾大阪大附属病院
- 77 薬剤リンパ球刺激試験陽性を認めたエリスロマイシン投与後に発症した尋常性天疱瘡の 1 例
外山 雄一¹⁾ (とやま ゆういち)、角 総一郎²⁾、佐藤 篤子²⁾、神谷 浩二²⁾、小宮根 真弓²⁾
¹⁾済生会宇都宮病院、²⁾自治医大
- 78 有棘細胞癌を発症した劣性栄養障害型先天性表皮水疱症の 1 例
武田 有生 (たけだ ゆい)、明石 愛子、高橋 甲介、山本 哲久
西宮市立中央病院

11:15~12:15 一般演題 11 「治療」

座長：遠藤 英樹(大阪鉄道病院)
金田 一真(大阪医科大学)

- 79 小児仙骨部に生じた巨大皮下腫瘍の 1 例
松下 舞 (まつした まい)、真柄 徹也、吉満 真紀、中川 裕愛、中村 元樹、加藤 裕史、
森田 明理
名古屋市立大病院
- 80 皮膚切開後などの皮膚欠損に対し、局所陰圧療法とシューレース法を併用した 3 例
井波 真矢子 (いなみ まいこ)、出月 健夫
NTT東日本関東病院
- 81 ロングパルスダイレーザーで加療を行った静脈湖の 2 例
栗山 裕子^{1,2)} (くりやま ゆうこ)、遠藤 雪恵¹⁾、荒木 健¹⁾、関口 明子¹⁾、茂木 精一郎¹⁾
¹⁾群馬大、²⁾早稲田の杜スキンクリニック 埼玉県本庄市
- 82 計 25 回ステロイドパルスを施行し、発汗部面積の著明な増加を認めた特発性後天性全身性無汗症の 1 例
亀井 理央 (かめい りお)、太田 真由美、延山 嘉真、伊藤 祐太、伊藤 裕代、稲村 崇志、
千葉 馨、朝比奈 昭彦
東京慈恵会医大
- 83 アダリムマブ投与と外科的切除を併用し治療した化膿性汗腺炎の 1 例
濱 直志¹⁾ (はま なおゆき)、清水 恭子¹⁾、西島 千博¹⁾、稲沖 真¹⁾、大石 京介²⁾、佐藤 佑哉²⁾、
北岡 美羽²⁾、西尾 次郎²⁾、前田 進太郎²⁾、松下 貴史²⁾
¹⁾金沢医療センター、²⁾金沢大
- 84 ビメキズマブ併用下に段階的切除が有効であった化膿性汗腺炎の 1 例
鹿見山 浩 (かごやま こう)、牧野 輝彦、石田 洋明、北山 祥平、松井 悠、清水 忠道
富山大
- 85 当院にて難治性皮膚潰瘍に対しての多血小板血漿 (PRP) 療法をおこなった 4 例の検討
井上 円 (いのうえ まどか)、辻 宙、水谷 陽子、岩田 浩明
岐阜大
- 86 ホスラブコナゾールの隔日投与に関する検討
浜出 洋平 (はまで ようへい)
伊奈病院

12:25~13:25 ランチョンセミナー 9

座長：満間 照之(一宮市立市民病院)

- LS9 新たな治療選択肢を踏まえた T2T 時代の SLE 治療戦略
小寺 雅也 (こでら まさなり)
JCHO中京病院

共催：アストラゼネカ株式会社

13 : 35~14 : 35 一般演題 12 「基礎・臨床研究」

座長：野村 尚史(京都大)
磯貝 善蔵(国立長寿医療研究センター)

- 87 アトピー性皮膚炎に対するレプリキズマブ 48 週実臨床治療の患者報告アウトカムへの効果
早川 知里¹⁾ (はやかわ ちさと)、萩野 哲平¹⁾、内山 明彦²⁾、佐伯 秀久³⁾、藤本 栄大⁴⁾、
茂木 精一郎²⁾、神田 奈緒子¹⁾
¹⁾日本医大千葉北総病院、²⁾群馬大、³⁾日本医大、⁴⁾ふじもと皮膚科クリニック 千葉県船橋市
- 88 アトピー性皮膚炎に対するレプリキズマブ治療の poor responder を予測する因子の探索
岡野 史沙¹⁾ (おかの ふみさ)、萩野 哲平¹⁾、芝 美月¹⁾、佐伯 秀久²⁾、藤本 栄大³⁾、神田 奈緒子¹⁾
¹⁾日本医大千葉北総病院、²⁾日本医大、³⁾ふじもと皮膚科クリニック 千葉県船橋市
- 89 アトピー性皮膚炎患者に対するトラロキヌマブ 72 週実臨床治療の有効性：治療前 EASI
層別解析
岡部 侑里子¹⁾ (おかべ ゆりこ)、萩野 哲平¹⁾、内山 明彦²⁾、佐伯 秀久³⁾、藤本 栄大⁴⁾、
茂木 精一郎²⁾、神田 奈緒子¹⁾
¹⁾日本医大千葉北総病院、²⁾群馬大、³⁾日本医大、⁴⁾ふじもと皮膚科クリニック 千葉県船橋市
- 90 アトピー性皮膚炎治療に用いる JAK 阻害薬 3 剤の in silico 結合特性と臨床皮膚科的意
義の検討
荒金 兆典¹⁾ (あらがね よしのり)、荒金 布真²⁾、荒金 未貴³⁾
¹⁾のえ皮膚科クリニック 大阪府大阪市、²⁾市立東大阪医療センター、³⁾大阪大附属病院卒後研修センター
- 91 酒皰患者の QOL 向上におけるスキンケアの役割に関する検討
山本 晴代¹⁾ (やまもと はるよ)、栗村 育美²⁾、林 宏明³⁾
¹⁾近畿大病院、²⁾ZO Skin Health 合同会社、³⁾はやし皮膚科クリニック 兵庫県神戸市
- 92 国際標準化身体活動質問表を用いた円形脱毛症患者の身体活動評価
中村 沙彩¹⁾ (なかむら さや)、今西 久幹¹⁾、吉川 貴仁²⁾、鶴田 大輔¹⁾
¹⁾大阪公立大、²⁾大阪公立大運動生体医学
- 93 20 年間にわたって行ってきた皮膚がん検診
梁 佳余 (やん かよ)、東田 理恵、中川 浩一
富田林病院
- 94 大阪・関西万博大規模コホートにおける皮膚老化の多因子構造と全身老化指標との関連
久野 彩 (ひさの さや)、中川 誠太郎、藤本 学
大阪大

14 : 35~15 : 35 一般演題 13 「遺伝性疾患・肉芽腫症」

座長：稲沖 真(金沢医療センター)
棚橋 華奈(名古屋大)

- 95 ベレマゲンゲペルパベクの乳児期早期導入を試みた潜在性栄養障害型表皮水疱症の 1 例
一ノ瀬 里紗 (いちのせ りさ)、吉岡 愛育、松下 奈那恵、福本 絢子、山野 希、久保 亮治
神戸大

- 96 SCN9A 遺伝子 c.647T>C(p.Phe216Ser)変異を同定した原発性肢端紅痛症の 1 例
木田 萌瑛¹⁾ (きだ もえ)、植田 郁子¹⁾、森坂 広行¹⁾、荒瀬 規子¹⁾、吉岡 華子¹⁾、永田 美保^{2,3)}、
石原 康貴^{2,3)}、宮下 洋平^{2,3,4)}、朝野 仁裕^{2,3,4)}、藤本 学¹⁾
¹⁾大阪大、²⁾大阪大循環器内科、³⁾国立循環器病研究センターバイオバンク、
⁴⁾国立循環器病研究センターゲノム医療支援部
- 97 皮膚組織中に腫瘍細胞を検出した FIP1L1-PDGFRα 融合遺伝子陽性好酸球増多症候群
の 1 例
木村 杏理 (きむら あんり)、北山 祥平、牧野 輝彦、三澤 恵、清水 忠道
富山大
- 98 Morbihan 病に対してミノサイクリンが奏功した 1 例
末永 沙織 (すえなが さおり)、藤田 真依子、渡邊 京子
湘南藤沢徳洲会病院
- 99 前胸部に初発した顔面播種状粟粒性狼瘡の 1 例
瀬川 真莉香 (せがわ まりか)、藤原 奈々子、山本 帆乃佳、里 奈歩、富江 玲那、
中谷 佳保里、伊藤 真未、槇村 馨、清原 隆宏
関西医大総合医療センター
- 100 皮膚生検が診断に寄与した神経核内封入体病の 1 例
藤田 敦¹⁾ (ふじた あつし)、秦野 暢子¹⁾、杉山 慎太郎²⁾、安原 裕美子³⁾、田中 文¹⁾
¹⁾堺市総合医療センター、²⁾堺市総合医療センター脳神経内科、³⁾堺市総合医療センター病理診断科
- 101 前額部皮下腫瘍が診断の契機となったサルコイドーシスの 1 例
戸次 優太 (べっき ゆうた)、西村 友紀、越智 安奈、光井 康博、正畠 千夏、浅田 秀夫、
新熊 悟
奈良県立医大
- 102 免疫チェックポイント阻害薬投与中に生じた多発皮下結節からサルコイドーシスを疑った
1 例
松田 翠¹⁾ (まつだ みどり)、久米 典子¹⁾、安田 知代²⁾、田嶋 安紀¹⁾、谷崎 英昭¹⁾
¹⁾関西医大、²⁾関西医大上部消化管外科

F 会場

(3F 孔雀の間 B)

8:00~8:50

モーニングセミナー 3 「蕁麻疹診療ガイドラインで定義された遺伝性血管性浮腫(HAE)診療の在り方～鑑別診断と患者さんに 応じた治療戦略～」

座長：井川 健(獨協医大)

- MS3-1 蕁麻疹診療ガイドライン 2026 における遺伝性血管性浮腫の位置づけ
秀 道広 (ひで みちひろ)
広島市立病院機構/広島大名誉教授

MS3-2 遺伝性血管性浮腫診療の新時代—鑑別診断と個別化治療戦略—
葉山 惟大（はやま これまさ）
日本大

共催：CSL ベーリング株式会社

9 : 00 ~ 10 : 00 一般演題 14 「腫瘍 5（リンパ腫）」

座長：藤井 一恭(近畿大)
清原 英司(大阪大)

- 103 T 細胞豊富型から B 細胞豊富型へ免疫表現型の経時的变化を認めた反応性リンパ増殖症の 1 例
白井 香帆¹⁾（しらい かほ）、島内 隆寿¹⁾、本田 哲也¹⁾、船井 尚子²⁾、町田 暁³⁾
¹⁾浜松医大、²⁾浜松ろうさい病院、³⁾町田皮膚科医院 静岡県浜松市
- 104 菌状息肉症との鑑別に苦慮した原発性皮膚 CD30 陽性リンパ増殖性疾患の 1 例
北口 友梨香¹⁾（きたぐち ゆりか）、田中 美奈子¹⁾、神人 正寿¹⁾、園木 孝志²⁾、細井 裕樹²⁾、岩橋 吉史³⁾
¹⁾和歌山県立医大、²⁾和歌山県立医大血液内科、³⁾和歌山県立医大人体病理学
- 105 菌状息肉症に対する NB-UVB 療法後に有棘細胞癌、ボーエン病、日光角化症が多発した 1 例
康 彩¹⁾（こう あや）、藤井 一恭¹⁾、西村 和敏¹⁾、山村 優人²⁾、臼居 駿也¹⁾、中嶋 千紗¹⁾、大塚 篤司¹⁾
¹⁾近畿大、²⁾大阪はびきの医療センター
- 106 腹部の皮下腫瘍より診断されたびまん性大細胞型 B 細胞リンパ腫の 1 例
菊池 幸乃¹⁾（きくち ゆきの）、豊田 卓弥¹⁾、牧 卓矢¹⁾、福田 良子¹⁾、多湖 真帆里¹⁾、満間 照之¹⁾、西山 誉大²⁾
¹⁾一宮市立市民病院、²⁾一宮市立市民病院血液内科
- 107 乳癌術後放射線照射部位に一致して皮膚浸潤を生じたびまん性大細胞型 B 細胞リンパ腫の 1 例
佐藤 葵¹⁾（さとう あおい）、新川 紗由香¹⁾、野村 彩乃¹⁾、角田 梨沙¹⁾、甲田 祐也²⁾、永尾 圭介¹⁾、平井 郁子¹⁾
¹⁾慶應義塾大、²⁾慶應義塾大血液内科
- 108 皮膚潰瘍を呈したメトトレキサート関連リンパ増殖性疾患（MTX-LPD）の 1 例
岡村 和泉（おかむら いずみ）、高井 利浩、永濱 陽、石原 英理
兵庫県立がんセンター
- 109 ランダム皮膚生検で診断した血管内大細胞型 B 細胞リンパ腫 10 例と皮膚症状を呈した 1 例
園田 真也（そのだ しんや）、野々山 翔子、山上 優奈、古賀 玲子、吉川 義顕
医学研究所北野病院
- 110 ホジキンリンパ腫に伴う傍腫瘍神経症候群による無汗症が疑われた 1 例
安藤 小百合¹⁾（あんどう さゆり）、大嶋 雄一郎¹⁾、村上 五月²⁾、渡邊 大輔¹⁾
¹⁾愛知医大、²⁾愛知医大血液内科

10:00~11:00 一般演題 15 「感染症 1 (梅毒、抗酸菌、ウイルス関連 1)」

座長：大石 京介(金沢大)
丹羽 宏文(岐阜大)

- 111 右示指の難治性潰瘍を初発とし、経過中にバラ疹を呈した手指部硬性下疳の 1 例
水上 卓哉¹⁾ (みづかみ たくや)、兵頭 かずさ²⁾、伊藤 圭¹⁾
¹⁾JR札幌病院、²⁾JR札幌病院放射線科
- 112 急速に拡大する腹部潰瘍を契機に診断された梅毒の 1 例
平石 りさ子¹⁾ (ひらいし りさこ)、高山 恵律子¹⁾、千原 拓也¹²⁾、石川 悠梨子¹⁾、瀬戸 英伸¹⁾
¹⁾高槻病院、²⁾神戸市立医療センター西市民病院
- 113 当院過去 5 年間ににおける梅毒 37 症例の検討
宮崎 彩華 (みやざき あやか)、松本 敏希、西原 春奈
岡崎市民病院
- 114 基礎疾患のない成人に発症した *Mycobacterium mageritense* による皮膚感染症の 1 例：全ゲノム解析による検討
川上 佳夫¹⁾ (かわかみ よしお)、福島 伸乃介²³⁾、内山 淳平⁴⁾、杉原 悟¹⁾、
Poowadon Muenraya⁴⁾、松浦 能子⁵⁾、萩谷 英大²⁾、森実 真¹⁾
¹⁾岡山大、²⁾岡山大感染症内科、³⁾岡山市市民病院総合内科・感染症内科、⁴⁾岡山大病原細菌学、
⁵⁾このはな皮膚科医院 岡山県岡山市
- 115 腎移植後免疫抑制薬内服中に発症し、多剤併用療法を要した *Mycobacterium abscessus* 腹壁膿瘍の 1 例
原田 成宏 (はらだ しげひろ)、野口 篤、渡邊 玲
順天堂大
- 116 *Mycobacterium stephanolepidis* による皮膚軟部組織感染症の 1 例
櫻井 琴子 (さくらい ことこ)、渡辺 瞳、小竹 久美子、大嶋 雄一郎、渡辺 大輔
愛知医大
- 117 HIV 感染者に生じた HPV47 型による後天性疣贅状表皮発育異常症の 1 例
小野寺 翔子¹⁾ (おのでら しょうこ)、光井 康博¹⁾、西村 友紀¹⁾、正畠 千夏¹⁾、浅田 秀夫¹⁾、
今北 菜津子²⁾、安澤 数史³⁾、清水 晶³⁾、新熊 悟³⁾
¹⁾奈良県立医大、²⁾奈良県立医大感染症内科、³⁾金沢医大
- 118 横断病理切片により HPV 感染と発癌領域を評価した爪部 Bowen 病の 3 例
八田 朋子¹⁾ (はった ともこ)、落合 咲和子¹⁾、安澤 数史¹⁾、森田 恵美¹⁾、清水 晶¹⁾、
平松 有香²⁾、大原 國章³⁾
¹⁾金沢医大、²⁾金沢医大総合医学研究所、³⁾赤坂虎の門クリニック 東京都港区

12:25~13:25 ランチョンセミナー 10 「IL-17 受容体抗体の可能性～患者さんに適した治療戦略を探る～」

座長：安部 正敏(廣仁会札幌皮膚科クリニック)
新井 達(聖路加国際病院)

- LS10-1 乾癬治療において IL-17C を阻害する意味を再考する
藤田 英樹 (ふじた ひでき)
日本大板橋病院

LS10-2 尋常性乾癬・膿疱性乾癬における IL-17RA 阻害の可能性—速やかな寛解と CLCI 軽減を目指して—

杉浦 一充 (すぎうら かずみつ)

藤田医大

共催：協和キリン株式会社

13 : 35~14 : 35 一般演題 16 「感染症 2 (真菌、細菌)」

座長：西部 明子(本多町皮膚科クリニック)

高山 恵律子(高槻病院)

119 生体腎移植後の小児に生じた Trichodysplasia spinulosa

富田 和貴¹⁾ (とみた かずき)、山崎 圭介¹⁾、近藤 峻平¹⁾、木村 莉唯心¹⁾、大園 誠也²⁾、

鈴木 忠樹^{2,3)}、八木 宏明¹⁾

¹⁾静岡県立総合病院、²⁾国立感染症研究所感染病理部、³⁾千葉大感染病態学

120 白癬疹を伴った *Microsporum canis* によるケルスス禿瘡の 1 例

山本 萌絵 (やまもと もえ)、山野 希、秦 剛志、山田 ひかる、福本 純子、久保 亮治

神戸大

121 乳幼児に生じた頭部白癬の兄弟例

二宮 舞¹⁾ (にのみや まい)、生玉 梨紗¹⁾、長谷川 敏男¹⁾、比留間 政太郎²⁾

¹⁾順天堂大静岡病院、²⁾お茶の水真菌アレルギー研究所

122 抗真菌薬耐性 Trichophyton indotineae による難治性皮膚真菌症の 1 例

山内 悠大¹⁾ (やまうち ゆうだい)、長谷川 巧¹⁾、岸本 千波¹⁾、笠松 宏至²⁾、知野 剛直²⁾、

長谷川 稔²⁾、八代 浩³⁾

¹⁾福井赤十字病院、²⁾福井大、³⁾八代皮膚科クリニック 福井県福井市

123 免疫抑制患者に生じた Pseudochaetosphaeronema 属による深在性黒色真菌症の 1 例

高永 純平¹⁾ (たかなが じゅんぺい)、小野 竜輔¹⁾、久保 亮治¹⁾、吉田 奈津希²⁾、大沼 健一郎²⁾、

田嶋 佐妃³⁾

¹⁾神戸大、²⁾神戸大検査部、³⁾辻クリニック 兵庫県神戸市

124 中年男性に生じた MRSA による後頭部蜂窩織炎の 1 例

遠藤 英樹 (えんどう ひでき)、斎藤 紗矢

大阪鉄道病院

125 化膿性関節炎を契機に感染関連腎炎を発症した 1 例

嶋村 尚己 (しまむら なおき)、田井 志正、今村 真也、井岡 奈津江、丸山 彩乃、益田 浩司、

福本 毅

京都府立医大

14 : 35~15 : 35 一般演題 17 「感染症 3 (ウイルス関連 2、動物、リケッチア、毛包虫)」

座長：和田 康夫(赤穂市民病院)

岡本 芳伸(福井県立病院)

126 複発性帯状疱疹の 2 例

小林 忠弘 (こばやし ただひろ)

公立松任石川中央病院

- 127 当院における带状疱疹性髄膜炎を含む神経合併症の臨床的検討
鍋嶋 伸浩（なべしま のぶひろ）、渡邊 寛人、鳥山 えりか
日本赤十字社愛知医療センター名古屋第二病院
- 128 伝染性軟属腫の診療実態と治療ニーズに関する医師アンケート調査研究～治療方針と治療評価～
渡辺 大輔¹⁾（わたなべ だいすけ）、井上 峻²⁾、北島 裕之²⁾
¹⁾愛知医大、²⁾鳥居薬品株式会社メディカルアフェアーズ部
- 129 伝染性軟属腫の診療実態と治療ニーズに関する患者（保護者）アンケート調査研究～受療行動と満足度～
井上 峻¹⁾（いのうえ りょう）、北島 裕之¹⁾、渡辺 大輔²⁾
¹⁾鳥居薬品株式会社メディカルアフェアーズ部、²⁾愛知医大
- 130 ダニ（mite）の進化と皮膚疾患～ツツガムシ、イエダニ、コナヒョウヒダニ、ヤケヒョウヒダニ、疥癬～
数井 雅士¹⁾（かずい まさし）、和田 康夫²⁾、有吉 立³⁾
¹⁾赤穂市民病院初期研修医、²⁾赤穂市民病院、³⁾アース製薬株式会社
- 131 福井県小浜市で経験した症例について
和田 康夫（わだ やすお）
赤穂市民病院
- 132 初めて岐阜県内で感染が確実であった日本紅斑熱の4例
福井 ちひろ¹⁾（ふくい ちひろ）、永井 美貴¹⁾、後藤 祐介¹⁾、水野 真優¹⁾、鈴木 純²⁾
¹⁾岐阜県総合医療センター、²⁾岐阜県総合医療センター感染症内科
- 133 毛包虫の関与が考えられた丘疹膿疱型酒さ
小林 恵理子（こばやし えりこ）、黒川 一郎
明和病院

G 会場 (5F 松の間・竹の間)

13:35～15:05

皮膚外科ワークショップ 「皮膚腫瘍の切除と再建の考え方」

オーガナイザー：飯野 志郎(福井大)
鹿児山 浩(富山大)

チューター 浅井 純（あさい じゅん）浅井皮膚科 大阪府大阪市
前田 泰広（まえだ やすひろ）枚方公済病院
横山 大輔（よこやま だいすけ）神戸大
岡村 咲由莉（おかむら さゆり）福井大
小高 愛莉奈（こだか えりな）埼玉医大国際医療センター